



T2sysセットの内容物確認

- ① 13ミリパッキン
- ② 13ミリ片ナットアダプター
- ③ T2sys本体
- ④ 13ミリホースニップル
- ⑤ シールテープ
- ⑥ ボールバルブ
- ⑦ チェックバルブ(逆止弁)

最初に内容物の確認をお願いします。

T2sys セットは 13 ミリ (1/2 インチ) 規格に対応したセット内容になっております。

これは多くのバックシャンプーがこの規格を取り入れていますので、標準規格として設定致しました。

※ オオヒロ製のバックシャンプー及び多くのサイドシャンプーには W24 (16 山) という規格があります、これらのシャンプー台には別途 W24 対応アダプターが必要になります。

※ タカラのサイドシャンプー台には W24 (20 山) という規格があります、この規格の場合には W24 (16 山) では対応出来ません、別途 W24 (20 山) のアタッチメントが必要になります。タカラ製の場合は W24 (20 山) と W24 (16 山) が混在しています、ご注文の際には必ず確認してからご注文を宜しくお願い致します。

※ ワールドビジョン製のシャンプー台はまた別の規格のアタッチメントが必要になります、ワールドビジョン製をお使いの方には別途ワールドビジョンアタッチメントが必要になります。

※ 各種アタッチメントは注文生産となりますので、ご注文から納品まで最大で 3 週間かかる場合がございます、ご了承下さい。(アタッチメントの価格は各種 6000 円になります)

6 ミリチューブについて

サロンの事情によりチューブの長さが異なります、以前は2mチューブを添付しておりましたが、今回から6ミリチューブは別途注文になりました。

サロンの事情に合わせてご注文下さい。

※6ミリチューブは1m単位での量り売りになります、1m当たり200円に価格設定致しましたので、ご希望の長さを注文時にお申し付け下さい。

レギュレーター（減圧弁）について

レギュレーターはガスボンベのガス圧をコントロールするための重要なパーツになります。

当社では需要に合わせて、シングルレギュレーターとダブルレギュレーターを御用意致しました。



シングルレギュレーター

11000 円



ダブルレギュレーター

16000 円

※レギュレーターは酒屋さんでレンタルしてくれる場合もありますが、基本的にオリジナルレギュレーターをご利用下さい、オークション等で入手されて不具合が出ましても一切の責任は取れませんので、ご了承下さい。

※T2sys 単体使用の場合はシングルレギュレーターをご用命下さい、1台のボンベから2台に分岐させる場合はダブルレギュレーターが便利です。

また、ジェルやエアブラシ等を使用するばあいもダブルレギュレーターだと便利です。

※レギュレーターに関してはレギュレーターに付属する説明書をご覧の上安全に使用して下さい。

ガスボンベについて

二酸化炭素ガスボンベは酒屋でレンタルするか、ガス屋での買い取りかどちらかになります。

酒屋でのレンタルは全国平均で大凡、レンタル保証料金 5000 円、5 キロのガス代金 2300 円が相場です。

酒屋でのレンタルが難しい場合やご自身での調達に難しい場合はご相談下さい。

お近くのガス屋を斡旋致します。

本体の組み立てについて

最初に、本体を組み上げます。

まず、本体のスクリューの位置を確認して下さい。



左が表面

右が裏面です

スクリューの向きに注意して取り付けを行って下さい。

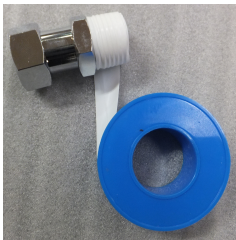
スクリューは T2sys 本体の長い方に差し込みます。



上から見たとこのような形になります。

スクリューの羽の位置は細かくこだわらなくて結構です。

重要なのは、表か裏かだけですので、そこだけ確認をお願いします。



付属の片ナットアダプターとホースニップルにシールテープを巻き付けます。

シールテープは時計回りで、6~7周ぐらい巻き付けて下さい。

この時、引っ張りながらネジ山に食い込むようにテンションをかけて巻くようにして下さい。

準備ができましたら本体に組み込みます。



モンキーレンチ等を使いこのような形で組み込んで下さい。

これで各パーツを閉めれば完成です。

後はシャンプー台の形状に合わせて取り付けを行って下さい。

チューブのセッティングについて

6ミリウレタンチューブの切断はチューブカッターもしくはカッターをご使用下さい、ハサミでカットするとチューブが潰れエア漏れの原因になりますのでご注意下さい。

※ 各パーツともチューブフィッティングという機構になっています、これはチューブを差し込むだけで固定される仕組みです。チューブを抜く時はリングを押し上げながら抜くと簡単に抜く事ができます。

チェックバルブ（逆止弁）のセッティングについて

チェックバルブとは逆流を防ぐ為の弁で、ボールバルブのすぐ下に取り付けます。



図のようにボールバルブから5センチ位の位置に6ミリチューブをカットして取り付けを行います。
チェックバルブの溝から長い方がボール側
短いほうがポンベ側になります。

チェックバルブもチューブフィッティングという機構になっておりますので、チューブを差し込むだけで簡単に装着することが出来ます。

本体のシャンプー台への組み込みについて

T2sys の取り付け位置は給湯栓とシャワーホースの間です。



※ 写真は旧タイプですが、取り付け位置は一緒です。

ボールバルブの仕様について

このボールバルブはエルボータイプといい、垂直にチューブが装着できるような形状になっております。



エルボータイプは取り付けネジとボールバルブ本体が独立しており、自由に角度調整ができる仕様ですが、使用されるときにボールバルブが回転してコック操作が旨く出来ない時は、ネジの部分とボールバルブ本体をビニールテープで固定すると、操作がしやすくなります。